

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム みらい

目標達成計画

作成日：令和4年4月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間	
1	3	コロナ終焉後に、取り組めるリアルな形を構築する準備をしてみてはいかがでしょうか？ (コロナ対策を行うようになって2年以上殆どを書面による運営推進会議となった)	・委員の方にホームの状況を良く知って頂く必要はあり、委員の方からも書面だけではホームの事が分からないとの声があった。今後は対面での開催方法を取り組んでいく。	・1回のみ西ふれあいセンター会議室にて運営推進会議を開催した。地域の感染状況を見ながら、感染対策を充分に行い、そのような機会を増やしていく。 ・ホームの中庭を利用し屋外での運営推進会議を開催する。(それにより施設内を外から見る事が可能となる)	12ヶ月
2	8	身近な馴染みの人や場所を新たに探してみてもいかがでしょうか？ (感染対策の為、1F・2Fの交流を失くし、外に出る事を減らし、中庭も十分に活用しなかった)	・野菜の収穫は楽しんできたが、中庭や花壇を整備し、利用者や家族の居心地の良い場所にしていく。	・中庭を利用者と一緒に整備する。 ・中庭の花壇や畑に種や苗を利用者と一緒に植え育てていく。 ・1F・2Fで水やりの担当等を決め植物の成長を楽しめるようにしていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。